

みなさんからの 請願

【採択となった請願】

- ◎日本農業に甚大な打撃を与える日豪FTAの交渉の中止とFTA・EPA促進路線の転換を求める請願
- ◎日豪EPA交渉に関する請願書
- ◎公契約法に関する請願書

【趣旨採択となった請願】

- ◎リハビリテーション打ち切りの実態把握と改善のため政府への意見書提出を求める請願

【不採択となった請願】

- ◎療養病床の廃止・削減計画の中止と介護保険の充実を求める意見書の提出を求める請願

可決された 意見書

☆は意見書名()内は提出先

☆日豪FTA・EPA交渉に関する意見書

(内閣総理大臣・農林水産大臣) ☆公契約法に関する意見書

衆議院議長・参議院議長
内閣総理大臣・総務大臣
厚生労働大臣・農林水産大臣
国土交通大臣

議会マメ知識

政務調査費について

政務調査費とは

地方公共団体が、条例の定めるところにより、その議会の議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として、その議会における会派又は議員に対し、交付することができる金銭的給付をいう。

政務調査費の使途の透明性を確保するため、政務調査費の交付を受けた会派又は議員は、条例の定めるところにより、当該政務調査費に係る収入及び支出の報告書を議会の議長に

提出するものとされている。

県内で政務調査費を支給している議会は、県議会と二本松市を含む10の市議会と町村では3町村議会となっている。二本松市議会の政務調査費は図書購入、通信費、研修時の交通費など議員活動に必要な調査費用で、議員1人当たりの支給は、月額1万円で年額12万円が支給されている。政務調査費の使途について透明性確保のために領収書添付の義務付けを3月定例議会で可決。



お知らせ

- ◎次回の定例会は六月上旬の予定です。皆様お気軽に傍聴においでください。
- ◎市議会日より、または、当市議会に対するご意見ご感想をお寄せください。
- あて先 千九六四一八六〇一
二本松市金色四〇三一一
市議会だより編集委員会
TEL 一三三一一一一
(議会事務局)

編集後記

昨年は天候不順、七月と十月の大雨に依る災害、県政の汚職、と暗いニュースが多い年でありましたが、二本松出身の大山忠作先生が国民最高の栄誉である文化勲章を受章。また日本画家大山忠作先生、彫刻家橋本堅太郎先生が日本芸術で大きな功績を残し二本松市が全国に誇る両先生が名誉市民に推戴されたことは、市民にとって大きな誇りであります。合併二年目の三月定例議会も終り、総ての議案が可決されました。今後は皆様の声を真摯に受けとめ住んで良かったと言われるまちづくり、また皆様に親しまれる議会だよりを編集委員会一丸となって取り組んで参りますので、皆様のご指導を宜しくお願い致します。

◆編集委員会◆

委員長
副委員長
委員

小林 均
高橋 弘
堀籠 正
佐藤 新一
平藤 公一
平島 志
三浦 良